サステナブルを体験できる、芽が出る鉛筆のお話。

芽が出る鉛筆はどうしてうまれたの？

「未来のオフィスに必要な製品はなんだろう？」

2012年、アメリカのマサチューセッツ工科大学の学生たちが発明した
「ゴミにならない筆記具。」

彼らは環境問題になるプラスチックを使わない、木材からできた鉛筆に着目しました。
鉛筆は自然にある素材をつかったエコな筆記具です。しかし小さくなるまで使っても最後はゴミになってしまいます。
「ゴミにするのではなく生まれ変わらせられないか…？」
そこで、鉛筆の先端に植物の種子をつけることでによって、［筆記具］として書いた後に［楽しめる植物］に生まれ変わるというアイディアを思いつきました。捨てられるはずのものに、第2の命を吹き込んだのです。環境に優しい素材で作り、使い終わったら捨てずに土へ植えると植物が育ち楽しめる。
配慮と豊かさを兼ね備えた、未来のオフィスに必要な素敵なアイディアですよね。

このアイディアをエコ先進国北欧デンマークにあるスプラウト社が商品化しました。
現在までに世界80ヶ国以上で約3500万本以上が販売されています。

この身近な筆記具（鉛筆）を通して、
- モノを大切に使う。
- ゴミを減らす。
- 捨てるはずのものを生まれ変わらせる。

という体験ができます。



エコについて考えていただける”きっかけ”にもなる鉛筆です。
身近なものからサステナブルな暮らしを生活に取り入れていただけたら嬉しいです。

芽が出る鉛筆は何からできているの？



＊人体にも無害な素材です

カプセル：植物性セルロース
- 種子：遺伝子組み換えしいない安全な種子
- カプセルの中の緩衝材：木屑

接着剤：ゼラチン（カプセルと鉛筆の接着）
木軸：サステナブルウッド
鉛筆芯：粘土とグラファイト（黒鉛）

黒鉛は鉛（なまり）という言葉が使われていますが、
実際は鉛は含まれておらず、炭素からできています。

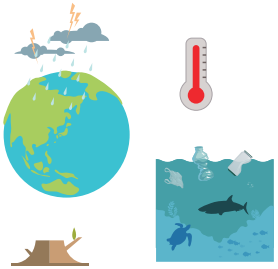
サステナブルってなんだろう？

英語でサステナブルは、直訳すると「持続可能な〜」という意味です。
「今ある自然や資源を守りつつ、豊かな暮らしを未来も続けられる〜」
という意味で現在では広く使われています。

なぜこのようなことが考えられるようになったかというと、現在起きている温暖化や大雨による災害など、地球が抱える環境問題が深刻なためです。

今までのような暮らしでは、地球が持たなくなる！
地球と地球に住む全ての生物が危ない！

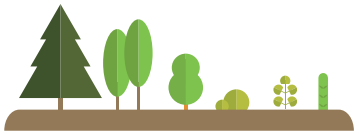
という考えから、世界的にサステナブルな社会づくりが注目されています。



サステナブルウッドってなに??

地球の陸地面積の1/3を占める森林。でも年々その面積は減少しています。
このまま無計画な伐採を続けると、森の生態系が壊れ、資源がなくなってしまいます。
森林破壊が起きると、地球で様々な異変が起きてしまいます。

大切な森や木を守りながらモノづくりをするため、木の成長の時間を考えたり、木を切りすぎないように注意しながら独立した第三者機関が責任をもって管理した森林を作っています。サステナブルウッドは管理された森林から伐れた木材を使っています。



SDGsへの取り組み

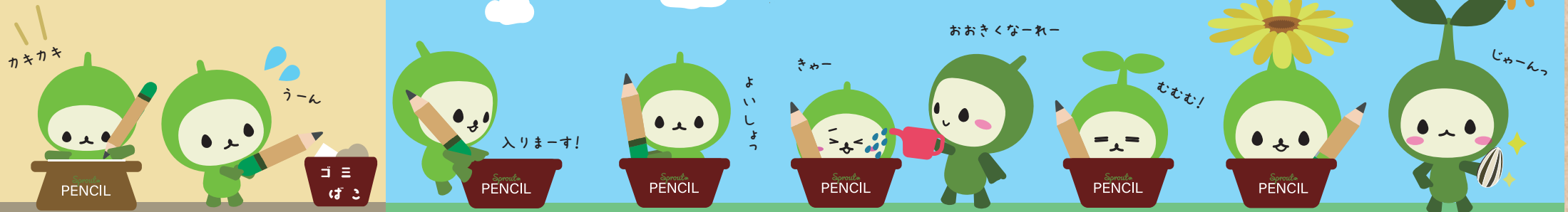
4. 質の高い教育をみんなに
すべての人々が平等で公正な質の高い教育を受けられる機会を提供します。
鉛筆を植えるということを通して、サステナブルや環境について考えるという学び、SDGs教育の機会を提供できます。

15. 陸の豊かさも守ろう
持続可能な森林認証を取得した木材を使用しています。
環境に配慮し天然素材100%の素材を使用することにより100%サステナブルを実現しています。

12. つくる責任 つかう責任
つくる責任:環境に配慮したサステナブル素材を使い適切な量を生産をしています。
使う責任:鉛筆として使用した後は植物へと生まれ変わり、鉛筆本体は土へ年月をかけ還ります。ゴミの出ない筆記具です。

17. パートナーシップで目標を達成しよう
パートナーシップを強固にし、世界が団結して目標を実現することを目指します。生産や調達の地域協力を行い商品を生産します。鉛筆を通してSDGsの考えを広めるために多様な企業間コラボを実現します。

芽が出る鉛筆の使い方



たくさん書いて短くなった鉛筆

捨てちゃうのはもったいない。。

芽が出る鉛筆なら大丈夫!

鉛筆のおしりを土に植えて、

お水をたっぷりあげましょう!

しばらくすると芽が出てきて、、

鉛筆が植物に生まれ変わった!

種子を採取するとまた植えられるよ

芽が出る鉛筆で体験できること



Use
使う

通常の鉛筆として使用できます。
色鉛筆やマルチカラー色鉛筆のご用意もございます。
天然素材のみを使った優しい鉛筆です。



Plant
植える

短くなって筆記具の役目を終えた鉛筆。
捨てずに、カプセル部分を土に植えてみましょう。
新たな芽となり生まれ変わります。

＊使い終わった鉛筆は植物の種子札として再利用できます。



Grow
育つ

植物が日々育つ様子はドキドキワクワクな体験です。
こんな芽が出るんだ!など新たな発見も。
おうち時間の楽しみのひとつにもどうぞ!



Enjoy
楽しむ

育てた植物は観賞用に楽しむのはもちろん、お料理の彩りや、ハーブティーなどでも癒しのひと時を提供してくれます。皆さんで収穫の時を楽しむのもおすすめです。

育てられる種子一覧



Sprout®Pencil は国際特許取得商品です。日本特許 JP6341387B2 /米国、カナダ、ヨーロッパ、中国、
オーストラリア、韓国などを含むがこれらに限定されないすべての主要な地域および国で特許を取得または出願中です。

retrobank
有限会社レトロバンク
〒106-0032　東京都港区六本木 7-17-22
秀和六本木レジデンス 105
TEL & FAX 03-3408-1930
MAIL: info@retrobank.co.jp
WEB: http://www.retrobank.co.jp/

芽がでる鉛筆 スプラウトペンシルは
Amazon/ 公式サイトにて販売中です。

retrobank　Twitter　Instagram

公式ホームページ　@retrobank　@retrobank.japan